

インターネットEBサービス<Web - EB>におけるセキュリティ対策

	概要	内容
本人確認項目の安全対策強化	電子証明書の導入【本件】	本人確認に電子証明書を利用し、本人以外のパソコンからの取引を規制
	ログインパスワードの画面キーボード入力機能	利用者がパスワードの入力をパソコンのキーボードではなく、画面上に表示されるボタンで入力する機能。キーボード入力情報を盗むスパイウェアには防御可能
	ログイン情報のオンライン変更機能	ログイン情報(ID・パスワード)を原則 24 時間 365 日オンラインで変更可能
振込出金の安全対策強化	振込先の事前届出方式及び都度指定方式の採用	事前届出方式：当行へ事前に書面により振込先を届出する方式 都度指定方式：依頼の都度、振込先を指定する方式 併用方式：事前届出方式と都度指定方式を併用する方式 都度指定方式を選択せずに事前届出方式とすれば、振込先を当行へ書面で届出した先に限定でき、セキュリティを強化できる。
	1日あたりの振込限度額の設定	事前届出方式と都度指定方式の合計で振込限度額を設定可能
	1日あたりの都度指定振込の限度額設定	都度指定方式の合計で、振込限度額の設定可能
	変動式暗証番号の採用	ログイン情報及び各種固定式暗証番号に加え、取引の都度異なる変動式暗証番号を採用
被害の予防策	ホームページトップ画面での注意喚起	スパイウェア・フィッシングの注意喚起の案内を掲載。
	過去の直近3回のログイン日時を表示	本人の覚えがないログオンがされていないか確認可能。
	パスワード変更のお勧め機能	パスワード変更が一定期間ない場合、パスワード変更画面を表示し変更を推奨
	メール通知機能	・資金移動が伴う取引を受付後、リアルタイムで、登録アドレスにメールを通知 ・登録アドレス変更を受付後、リアルタイムで、変更前後のアドレスにメールを通知
	メールアドレス確認機能	メールを送信した結果、送信エラーとなった場合、メールアドレスの確認・変更を勧める画面を表示